

セットアップガイド

BRD-SH08LEB

この度は、「BRD-SH08LEB」(以下、本製品と呼びます)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前に「本書」をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いします。

B-MANU201208-01

動作環境の確認

対応機種 ^{※1}	本製品が取付可能なドライブベイ (5インチベイ) とSerial ATAインターフェイス ^{※2} を搭載したDOS/Vマシン		
対応OS	Windows Vista [®] ※32bitのみ、Windows XP Service Pack 2、Windows 2000 Professional Service Pack 4		
搭載CPU	Pentium 4 (1.8GHz) 以上		
メモリ	512MB以上		
ハードディスク	空き容量 30GB以上 (推奨60GB)		
対応メディア ^{※3}	●B : BD-R、BD-RE ^{※4} 、BD-ROM ●DVD : DVD+R ^{※5} 、DVD+RW、DVD-R ^{※6} 、DVD-RW、DVD-RAM ^{※7} 、DVD-ROM ●C : CD-R、CD-RW、CD-ROM		
推奨メディア ^{※8}	メディア	メディアの速度	メーカー名
	1層BD-R	6倍速 (最大8倍速書き込み ^{※10})	ソニー、TDK
		6倍速	パナソニック
		4倍速 (最大8倍速書き込み ^{※10})	TDK、パナソニック、日立マクセル、三菱化学
		2倍速 (最大8倍速書き込み ^{※10})	三菱化学
		2倍速 (最大6倍速書き込み ^{※10})	パナソニック、日立マクセル
		2倍速	ソニー
	2層BD-R	2倍速 (LTH)	太陽誘電、日立マクセル、日本ビクター、三菱化学
		6倍速 (最大8倍速書き込み ^{※10})	TDK
		6倍速	パナソニック
		4倍速 (最大6倍速書き込み ^{※10})	TDK、三菱化学
		4倍速	パナソニック
		2倍速 (最大4倍速書き込み ^{※10})	三菱化学
	1層BD-RE	2倍速	TDK、パナソニック
	2層BD-RE	2倍速	TDK、パナソニック
	1層DVD+R	16倍速	太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
		8倍速	太陽誘電、三菱化学
	2層DVD+R	8倍速 (最大4倍速書き込み)	三菱化学
		2.4倍速	三菱化学
	DVD+RW	8倍速	リコー
		4倍速	三菱化学
	1層DVD-R	16倍速	ソニー、太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
		8倍速	ソニー、太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
	2層DVD-R	8倍速 (最大4倍速書き込み)	三菱化学
		4倍速	三菱化学
	DVD-RW	6倍速	三菱化学
		4倍速	三菱化学
	DVD-RAM ^{※9}	5倍速	パナソニック、日立マクセル
		3倍速	パナソニック、日立マクセル
	CD-R	太陽誘電、三菱化学	
	CD-RW	三菱化学	

- 本製品はドライブベイ (5インチベイ) 搭載タイプです。ドライブベイに空きが無い場合は、あらかじめ搭載済みのドライブを取り外す必要があります。
- 取り付け後、フロントパネルが操作可能な機種でご利用いただけます。
- 本製品で書き込みをおこなったBDメディアは、カートリッジタイプのBD-REメディアを使用するレコーダーでは使用できません。
- DVD+R、DVD+RW、DVD-R、DVD-RWメディアで作成したDVDビデオは、既存のプレーヤー、対応のゲーム機で再生可能ですが、一部再生できない機種があります。
- BDメディアで作成したBDコンテンツは、BDプレーヤー、対応のゲーム機で再生可能ですが、一部再生できない機種があります。
- 上記の条件を満たした場合でも、環境やメディアの品質によっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。
- お使いのパソコンによってはBIOS設定が必要です。本製品が認識されない場合は、パソコンのBIOSを確認してください。パソコンのBIOSの設定方法はパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- Serial ATAインターフェイスをRAIDモードに設定しないでください。

BDオーサリングソフト等の優待販売について

本製品にはBDオーサリングおよびBDプレーヤーソフトウェアを添付していません。本製品ご購入のお客様につきましては、コルエル社製 ソフトウェア (製品版) を特別価格でご購入いただけます。購入をご希望の場合は、下記URLの優待販売 (ダウンロード販売) ページにアクセスし、ご利用ください。 ※インターネット接続環境が必要です。

http://sp.ioplaza.jp/pr/dvrrwriting/

※本優待販売のソフトウェア以外のBDプレーヤーソフトやオーサリングソフト等をご利用いただく場合、ご使用のソフトウェアメーカー様に本製品での動作の可否をご確認ください。 (弊社ではその他ソフトウェアの動作確認情報はございません。なお、ソフトウェアメーカー様には製品名「BRD-SH08LEB」での動作をご確認ください。)

※本優待販売のソフトウェアと、お客様の環境およびドライブとの組み合わせによっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。

※一度「B's Recorder GOLD」で書き込みをおこなったDVD±RW、CD-RWメディアを、本優待販売のソフトウェアにてご利用になる場合は、先に「B's Recorder GOLD」でメディアの標準消去をおこなってからご利用ください。

※優待販売対象ソフトウェアの最新情報につきましては、ソフトウェア優待販売ページにアクセスするとご確認いただけます。

I-O DATA

B-MANU201208-01

- ※1 より詳しい対応機種情報を対応製品検索エンジン「PIO」にてご案内しております。
http://www.iodata.jp/pio/
- ※2 ●Intel 915以降のチップセット、ICH6以降を搭載したパソコンに対応しております。
●増設されたSerial ATA接続インターフェイスには対応していません。
●本製品にはSerial ATAケーブル及びSerial ATA電源ケーブルは添付しておりません。パソコン本体に添付されていない場合は別途ご用意ください。
- ※3 ●書き込みは12cmメディアのみ対応しております。
●BD・DVD・CDへの書き込みを行う際には、各々の書き込み速度に対応したメディアが必要です。
- ※4 カートリッジタイプのBD-REメディアには対応していません。
- ※5 2層DVD+Rメディアにマルチセッションにて書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。
- ※6 2層DVD-Rメディアへの書き込みは、ディスクアットワンスのみ対応しております。
- ※7 カートリッジから取り出し不可能なメディア (TYPE I) および2.6GB/面のメディアには対応していません。
- ※8 ●推奨メディア以外を使用した場合は、メディアの品質により正常に書き込みできないことがあります。
●最新の情報は、弊社ホームページにてご確認ください。
●メディアメーカーの生産の都合により、入手困難となる場合があります。
- ※9 2倍速以下のメディアは読み込みのみ対応しております。
- ※10 弊社では記載の倍速メディアにてメディアの倍速を超える高速の書き込みを確認しておりますが、全ての環境についてメディアの倍速を超える高速の書き込みを保証するものではありません。また、メディアメーカーへの本製品でのメディアの倍速を超える高速の書き込みに関するお問い合わせはご遠慮ください。

1.準備しよう

内容物を確認します

☐ にチェックをつけながら、ご確認ください。
万が一不足品がございましたら、弊社サポートセンターにご連絡ください。

☐ ドライブ (1台)
☒ セットアップガイド (本書/1枚)
☐ BDツールズコレクション for BRD-H08LE (CD-ROM/1枚)
☐ 取り付けネジ (4本)
☐ ハードウェア保証書 (1枚)

ハードウェア保証書について
「ハードウェア保証書」と「保証規定」は、本製品の箱に印刷されております。本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

シリアル番号 (S/N) をメモします

シリアル番号 (S/N) は本製品底面に貼られているシールに印字してある12桁の英数字です。 (例: A0A0000000XX)
シリアル番号 (S/N) を下の枠にメモしてください。

シリアル番号 (S/N) は以下の際に必要な場合があります。
最新版ファームウェア等のダウンロード http://www.iodata.jp/lib/
ユーザー登録 http://www.iodata.jp/register/

各部の名称

ドライブ前面

ドライブ背面

緊急イジェクトホール
メディアが取り出せなくなった場合に使用します。

イジェクトボタン
トレイの出し入れを行います。

アクセスランプ
読み書き・イジェクト時に点灯/点滅します。

Serial ATAコネクタ
パソコンのSerial ATAケーブルを接続します。

Serial ATA電源コネクタ
パソコンのSerial ATA電源ケーブルを接続します。

製品仕様

ドライブ名	BH08N(OEM供給元:株式会社日立LGデータストレージ)										平均アクセスタイム	●BD-ROM:180ms ●DVD-ROM:160ms ●DVD-RAM:180ms ●CD-ROM:150ms					
インターフェイス仕様	Serial ATA										適合フォーマット	●B :BD-ROM、BD-R、BD-RE ●DVD: DVD-Video、DVD-ROM ●C :CD-ROM mode 1、CD-ROM mode2(form 1、form 2)、CD-I、PhotoCD、Video CD、CD-DA、CD-TEXT					
設置条件	設置方向: 水平、垂直 (垂直は12cmメディアのみ対応)																
ディスクローディング方式	トレイタイプオートローディング										書き込み方法	●BD-RE : Random Access、Sequential Recording ●BD-R : Sequential Recording ●DVD+R/+R DL : Sequential write ●DVD+RW : Random write ●DVD-R : Disc at Once ●DVD-R DL : Disc at Once、Incremental ●DVD-RW : Disc at Once、Incremental、Restricted Overwrite ●DVD-RAM : Random Access ●CD-R/RW : Disc at Once、Session at Once、Track at Once、Packet Writing					
データバッファサイズ	4MB	書き込みエラー回避機能				搭載											
最大書き込み/ 読み込み速度	BD※	1層-R	2層-R	1層-R (LTH)	1層-RE	2層-RE	1層ROM	2層ROM									
	書き込み	×8	×8	×2	×2.3	×2	-	-									
	読み込み	×8	×8	×4	×4.8	×4.8	×8	×8									
	DVD	1層+R	2層+R	+RW	1層-R	2層-R	-RW	RAM	1層ROM	2層ROM							
	書き込み	×16	×4	×8	×16	×4	×6	×5	-	-							
読み込み	×16	×8	×10	×16	×8	×10	×5	×16	×12								
CD	-R	-RW	ROM									電源仕様	DC +5V±5%、+12V±10%				
	×48	×24	-									定格電流	5V:1.2A、12V:1.6A				
	×48	×40	×48									動作温度	+5～+35℃(パソコンの動作する温度範囲であること)				
											動作湿度	20%～80%(結露なきこと)					
											外形寸法	146(W)×185(D)×41.3(H)mm (突起部分を除く)					
											質量	約900g					
※ BD×1の転送速度はDVDの×3.25に相当します。																	

2.接続しよう

ご注意

●お使いのパソコンによっては、BIOSの設定が必要です。本製品が認識されない場合は、パソコンのBIOSを確認してください。パソコンのBIOSの設定方法はパソコンの取扱説明書をご覧ください。

●Serial ATAインターフェイスをRAIDモードに設定しないでください。

手順.1

パソコンと周辺機器の電源を切り、パソコンの電源ケーブルをコンセントから抜きます。

手順.2

パソコンのルーフカバー、5インチベイのカバーを外し、本製品を取り付けます。
ルーフカバー、5インチベイのカバーについてはパソコンの取扱説明書をご覧ください。

手順.3

各ケーブルを接続します。

① Serial ATAケーブル

パソコン本体から出ているSerial ATAケーブルを、本製品のSerial ATAコネクタに接続します。

※本製品にはSerial ATAケーブルを添付していません。パソコン本体にSerial ATAケーブルがない場合は、別途ご用意ください。

② Serial ATA電源ケーブル

パソコン本体から出ているSerial ATA電源ケーブルを本製品のSerial ATA電源コネクタに接続します。

※本製品にはSerial ATA電源ケーブルを添付していません。パソコン本体にSerial ATA電源ケーブルがない場合は、別途ご用意ください。

注意

ケーブルには向きがあります

Serial ATAケーブルの凸部が右側、Serial ATA電源ケーブルの凸部が左側になるように挿入します。
逆向きでは挿し込めないようになっていますが、無理に差し込もうとすると、コネクタが破損します。

※パソコンによってSerial ATAケーブルの形状が下図と若干異なる場合があります。
Serial ATAケーブルであれば仕様は同じですので、凸部の向きにだけご注意ください、ご使用ください。

凸部

Serial ATA電源ケーブル

凸部

Serial ATAケーブル

手順.4

添付のネジで本製品を固定します。
パソコンによって、ネジ穴の場所や数が異なります。詳しくはパソコンの取扱説明書をご覧ください。

手順.5

パソコンのルーフカバーを取り付け、ケーブルや周辺装置を元に戻します。

手順.6

パソコンを起動して「マイコンピュータ」 (または「コンピュータ」) を開き、本製品のアイコンが追加されていることを確認します。アイコンが追加されていれば、本製品をご利用いただけます。

アイコンの追加を確認

Windows Vista[®]の場合

Windows 2000の場合

1 (画面例: Windows XP、メディア未挿入、Fドライブとして認識している場合)

ご注意

●ドライブ文字 (番号) は環境によって異なります。

●ドライブ名称は挿入されているメディアにより異なります。
 (例: Windows XPで空のDVD-Rメディアを挿入すると「CD-ROM」が表示されます。)

ご注意

●本製品はパソコンの省電力機能には対応していません。

●DVD/CDの読み込み中にモード切替スイッチを切り替えた場合には、動作が不安定になる場合があります。このような場合には一旦メディアを出し、再度挿入してください。

●本製品を長時間使用した場合は、一旦メディアを取り出し数分おいてから書き込みを行ってください。

●一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。

こんなときには?

アイコンが追加されていない場合

●「表示」メニューの「最新の情報に変更」をクリックしてみてください。

●ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。
 (パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください。)

●添付CD-ROMに収録されているQ&Aの「困ったときには」「パソコン接続時の問題」の対処をご覧ください。

アイコンをダブルクリックするとエラーが出る

Windows XP環境にてブランクメディア (何も書き込まれていないメディア) を挿入し、マイコンピュータで本製品のアイコンをダブルクリックすると、「アクセスできません。ファンクションが間違っています。」のメッセージが表示されます。ブランクメディアはマイコンピュータでは読みこめません。書き込みする場合は添付のライティングソフトを起動し、書き込みをおこなってください。

ご注意

●本製品はパソコンの省電力機能には対応していません。

●DVD/CDの読み込み中にモード切替スイッチを切り替えた場合には、動作が不安定になる場合があります。このような場合には一旦メディアを出し、再度挿入してください。

●本製品を長時間使用した場合は、一旦メディアを取り出し数分おいてから書き込みを行ってください。

●一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。

てっとり早くBlu-rayを使ってみよう

Step 1 用途に応じて添付ソフトウェアを選択してください。

データBlu-ray Discを
作りたい
GOLD9 PLUS
SOURCEEXT

データライティングソフト

通常のデータBlu-ray Disc/DVD/CD
や、暗号化Blu-ray Disc/DVD/CDを
作成することができます。

※他のデータライティングソフトやパケット
ライティングソフトがインストールされている場合に
は、本ソフトをインストールする前にそれらの
ソフトをアンインストールしてください。

ドラッグ&ドロップで
データを書き込みたい
B's CLiP
SOURCEEXT

パケットライトソフト

インストールすると、Blu-ray Discメ
ディアにドラッグ&ドロップでデータ
を書き込むことができます。

※他のデータライティングソフトやパケット
ライティングソフトがインストールされている場合に
は、本ソフトをインストールする前にそれらの
ソフトをアンインストールしてください。

※BD-RE/DVD±RW/DVD-RAM/CD-RWに
てお使いいただけます。

添付CD-ROMに収録
されている
その他ソフトウェア
IO-DATA

Quick DRIVE Le (本ソフトは製品版QuickDriveの 機能限定版です。) IO DATA	ドライブコントロールユーティリティ パソコンシャットダウン時にメディアの取り出し忘れを防ぐ ユーティリティソフトです。 《使用方法について》 QuickDriveの画面で見るマニュアルをご覧ください。[スタート]→[I-O DATA]→[QuickDrive Le]→[オンラインマニュアル]から起動します。
画面で見るマニュアル for BRD-SHOBLEB IO DATA	本製品の「基本操作」や「困ったときには」などについて説明し ています。

著作権について

この製品またはソフトウェアは、あなたが著作権保有者
であるか、著作権保有者から複製の許諾を得ている素材
を制作する手段としてのものです。もしあなたが著作権
を所有していない場合か、著作権保有者から複製許
諾を得ていない場合は、著作権法の侵害となり、損害賠償
を含む補償義務を負うことがあります。御自身の権利に
ついて不明確な場合は、法律の専門家に相談ください。

添付ライティングソフトウェアについて

- 本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で他の
ライティングソフトウェアを使用して万が一障害が発生した場
合は弊社ではサポートいたしかねます。ご使用のライティン
グソフトウェアメーカーにお問い合わせください。
- 書き込み失敗したメディアの保証はいたしておりません。
- DVD+RW/-RW、CD-RWメディアの消去(初期化)は書き込
みを行ったライティングソフトウェアを使用してください。

DVDの地域コード(リージョン
コード)について

本製品は、日本の地域コードである「2」に設定さ
れています。ソフトウェアDVDプレーヤーなどで他
の地域コードに設定した場合、弊社では保証いた
しかねます。

B's Recorder GOLD + B's CLiPを使用する際のご注意

- 省電力機能を無効(オフ)にしてください。無効(オフ)にしないで書き込みを行うと、書き込み失敗する場合があります。
 - マルチセッション・マルチボーダー(セッション単位でデータを追記することです)記録したメディアの使用済み容量を知りたい場合は、「B's Recorder GOLD」の「メディアメニュー」の「情報」を選択してください。エクストラローラの「ファイルメニュー」の「プロパティ」を選択してください。「使用領域」では、OSの仕様により最後のセッションの容量しか表示されません。
 - 2層DVD+Rメディアにマルチセッションで書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。
 - 一度でも書き込み失敗したDVD+R/-R/CD-RWメディアは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。また、書き込み失敗したDVD+RW/-RW/CD-RWメディアは「B's Recorder GOLD」を使用して、いったんデータを消去した後にご利用ください。
 - いったん「B's Recorder GOLD」と本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「B's Recorder GOLD」と本製品を使用してください。また、いったん「B's CLiP」と本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「B's CLiP」と本製品を使用してください。
 - 一度「B's CLiP」でフォーマットしたDVD+RW/-RW/CD-RWメディアを再フォーマットする場合は、「B's Recorder GOLD」や「B's Erase」でいったん標準消去してから、「B's CLiP」で再フォーマットしてください。
- 「B's Recorder GOLD」にてコピー禁止機能付きDVDを作成する場合には、本紙表面「推奨メディア」欄にてご案内しておりますメーカー製のCPRM対応DVD-R/RW for VIDEOメディアをご利用ください。
 - ハードディスクにいったんデータを書き込んだら、メディアへの書き込みを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。
 - B's Recorder GOLDのエラー回避機能のチェックを外さないでください。
「環境設定」→「ドライブ設定」→「高度なドライブ設定」で、「転送速度エラー回避機能」をONにしてください。※エラー回避機能が常時ONになっているドライブでは、「高度なドライブ設定」のボタンは表示されません。
 - 他のCD/DVDドライブを読み込み元ドライブとして使用する場合の注意
「B's Recorder GOLD」が対応していないCD/DVDドライブ※の場合は、読み込み元ドライブ(コピー元)としてご利用いただくことができません。その場合は本製品を読み込み元ドライブとしてご利用ください。
※ ビー・エイチ・イーへ対応の有無をお問い合わせください。
 - 音楽データを書き込んだCD-R/RWメディアを再生するには、再生するCDプレーヤーがCD-R/RWメディアに対応している必要があります。
 - Windows 2000でお使いの場合には、ドライブのデジタルCD再生を無効にしてください。
 - 本製品は「B's Recorder GOLD」のHDDバックアップ機能に対応しておりません。
 - 「B's CLiP」はCPRMに対応しておりません。

Step 2 用途に応じて必要なソフトウェアをインストールしてください。

※収録されているソフトをお使いの場合には、Windowsを管理者(Administrator)権限でログオンしてください。

- 1 添付のCD-ROMを本製品に挿入します。
- 2 メニューが表示されたら[内蔵モデル]をクリックします。
- 3 [インストールする]をクリックします。
- 4 インストールしたいソフトをクリックします。



※ Windows Vista®でユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[許可]をクリックしてください。

シリアル番号/CD-Key

- B's Recorder GOLD9 PLUS :
- B's CLiP7 :

こんな時には…

インストールするソフトウェアによっては、シリアル番号入力画面が表示される場合があります。その場合、シリアル番号は自動的に入力されますので、そのまま次の画面に進んでください。

てっとり早くBlu-ray Discにデータを書き込もう

- 1 BD-REメディアを本製品に挿入します。
- 2 マイコンピュータを開き、本製品のアイコンを右クリック→「B's CLiPフォーマット」をクリックします。
- 3 本製品を選択し、[次へ]をクリックします。
- 4 [次へ]をクリックします。
- 5 必要に応じて[ボリュームラベル][UDFバージョン]等を設定し、[完了]をクリックします。
- 6 [OK]をクリックします。⇒フォーマットが始まります。
- 7 フォーマットが完了すると以下の画面が表示されますので、[OK]をクリックします。これでBD-REメディアへドラッグ&ドロップするだけでデータを書き込むことができます。

※2～7の手順はBD-REメディアに初めてデータを書き込む際にのみ必要です。
※DVD±RW/RAM、CD-RWメディアも同様の手順でデータを書き込むことができます。

てっとり早くデータDVDをつくってみよう

ここではB's Recorder GOLDを利用して、DVDメディアにデータを書き込む手順を説明します。

- 1 B's Recorder GOLD9 PLUS BASICを起動します。
- 2 表示されるメニューから[データCD/DVD]を選択します。
- 3 上段で保存したいデータを選択して下段にドラッグ&ドロップします。
- 4 メディアを本製品に挿入して[開始]をクリックします。
- 5 [開始]をクリックし、書き込みを開始します。

※E-Mail: 上記Webサイトのサポートページよりお問い合わせください。

困ったときには

困ったら… **GOLD9 PLUS** や **B's CLiP** で困ったら…

- 1 ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。
[スタート]メニューの[B.H.A.]または各ソフトウェアのヘルプから起動します。
- 2 ホームページでサポート情報を見る。
<http://help.bha.co.jp/>
- 3 サポートに問い合わせる。

それでも解決しなかったら

ビー・エイチ・イー テクニカルサポートセンター
TEL 0570-077002 (ナビダイヤル)
受付時間…10:00～12:00/13:00～17:00 月～金曜日(祝日などビー・エイチ・イーの休業日を除く)
※お問い合わせの際はユーザー登録が必要です。
<http://www.bha.co.jp/>
●E-Mail: 上記Webサイトのサポートページよりお問い合わせください。

修理について

修理を依頼される前に、以下の事項をご確認ください。

- お客様が貼られたシールなどについて
修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。
- 修理金額について
■保証期間中は、無料にて修理いたします。ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。(ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにてご連絡させていただきます。)

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の手順で行ってください。

1. メモに控え、お手元に置いてください。
お送り頂く製品の製品名、シリアル番号(製品に貼付されたシールに記載されています)、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。
2. これらを用意してください。
■必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書(コピー不可)
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
■下の内容を書いたもの
・返先(住所/氏名/(あれば)FAX番号) ・日中にご連絡できるお電話番号
・ご使用環境(機器構成、OSなど) ・故障状況(どうなったか)
3. 修理品を梱包してください。
■上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
■輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。
4. 修理をご依頼ください
■修理は、下の送付先までお送りくださいようお願いいたします。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
■送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

〒920-8513
石川県金沢市桜田町2丁目84番地 アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

【商標について】
●I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●Microsoft®、Windows®、Windows Vista®は、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

【ご注意】
1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関する設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んだ使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いません。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意ください。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5) 本製品を使用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品の廃棄について
本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例に従ってください。

デジタルライフの夢を拓ける
株式会社 **アイ・オー・データ機器**
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：<http://www.iodata.jp/support/>

地球環境を守るため、再生紙を使用しています。
Copyright © 2009 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved. 2009.07.10

PRINTED WITH SOY INK
大豆インキを使用しています